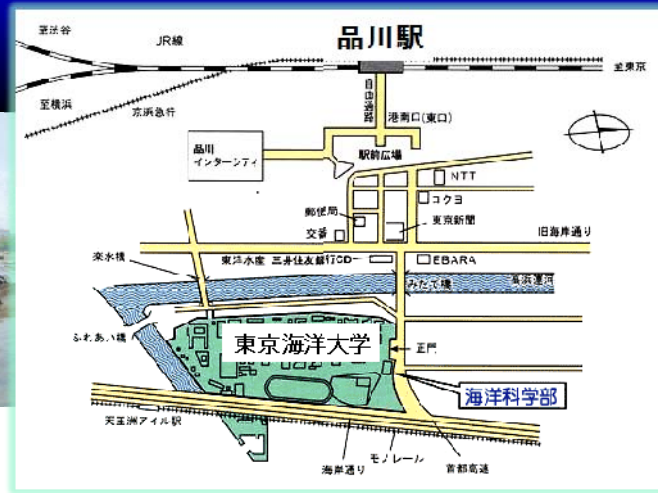




東日本大震災から学ぶ 漁港・漁場の整備と課題

日時：平成26年11月8日(土) 10:00~16:00

会場：東京海洋大学白鷹館



プログラム

- | | |
|---|--------------------|
| 10:00 開会挨拶 | 日本水産工学会 会長 大竹臣哉 |
| 10:10 開催趣旨説明 | 企画委員 綿貫 啓 |
| 10:20 東日本大震災を踏まえた漁港施設の地震・津波対策について | 水産庁 西崎孝之 |
| 10:50 漁港施設の津波被災の特徴と耐津波設計 | 水工研 八木 宏 |
| 11:20 漁港防波堤の腹付マウンド被覆ブロックの津波越流に対する安定性の検討 | 不動テトラ 三井 順 |
| 11:50 鋼管杭・鋼矢板を活用した津波防波堤における粘り強い構造への取り組み | 新日鉄住金 田中隆太 |
| 13:30 東日本大震災による藻場への影響とその後の変遷 | 東北水研 村岡大祐 |
| 14:00 東日本大震災による干潟生態系の攪乱とその後の回復過程 | 石巻専修大学 玉置 仁 |
| 14:30 岩手県北地域における漁場施設の復興の現状(洋野町ウニ増殖溝を中心に) | 岩手県県北広域振興局 高橋 禎 |
| 15:15 総合討論 「今後の漁港漁場整備で取り組まなければならない技術と配慮すべき事項」 | 座長 綿貫 啓・今村 均 |
| 16:00 閉会挨拶 | 日本水産工学会 企画委員長 酒井久治 |

参加費；1,000円（会員・非会員）

事前登録はありません、直接会場にて当日受付をします